

平成 26 年度 第 3 回大垣市スポーツ推進審議会 会議録

1 と き 平成 26 年 9 月 17 日 (水) 15 時 15 分～17 時 00 分

2 ところ 大垣市役所北庁舎 北館 1 階 教育委員会室

3 出席者 (敬称略)

(1) 委員

所属名・役職名		氏名
会 長	大垣市体育連盟会長	堤 俊彦
副会長	岐阜経済大学教授	高橋 正紀
委 員	大垣市スポーツ推進委員協議会会長	山田 幸隆
委 員	大垣市小学校体育振興会会長	小原 良次
委 員	大垣市体育連盟 少年スポーツ委員会委員長	牧野 安孝
委 員	大垣市体育連盟 生涯スポーツ振興委員会委員長	高橋 美和子
委 員	大垣市スポーツ少年団育成部会長	矢橋 陽子
委 員	市民公募委員	井村 征夫
委 員	市民公募委員	加藤 典克

(2) オブザーバー

所属名・役職名	氏名
大垣市体育連盟 専務理事兼事務局長	宇佐見 昭典

(3) 事務局

所属名・役職名	氏名
大垣市教育委員会教育長	山本 讓
大垣市教育委員会事務局長	坂 喜美和
社会教育スポーツ課参事	宇津 慎一
社会教育スポーツ課主幹	中村 友昭
社会教育スポーツ課主幹	加藤 洋
社会教育スポーツ課主事	中島 康路
庶務課長	加藤 誠
庶務課主幹	林 昭義
庶務課主査	土川 剛史

(4) 傍聴者 1名

4 議題 (1)第2次大垣市スポーツ推進計画(素案)について

5 その他 (1)本会議録は、「審議会等の会議の公開に関する事務取扱要領」第6条に基づき、会議次第と併せて公開するものとする。
(2)会議の経過、結果については次ページ以降によるものとする。

<次第1 開会>

加藤主幹	開会を宣言。 ※会長へ議事進行を依頼するまでの間、事務局が議事進行を行う。
------	--

<次第2 あいさつ>

堤会長	あいさつ (略)
山本教育長	あいさつ (略)

<次第3 議題>

堤会長	<ul style="list-style-type: none">・定足数の確認・審議会公開の報告・傍聴希望者を入室・事務局に対して「第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）について」説明を依頼。
宇津参事	<ul style="list-style-type: none">・素案審議の進め方について説明。 <p>前回の審議会において、<u>別添資料No.2</u>—「第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）」の10ページまで確認をしていただきました。今回も素案の11ページから順に説明をさせていただき、その都度、ご発言をお願いするという形で進行します。修正等があった場合についてもその都度審議し、決定します。本日は、素案の第4章「基本施策」の「2 競技スポーツの推進」（30ページ）までの確認をお願いします。ただし、終了時間となりましたら区切りの良いところで審議を終了し、次回に引継ぐこととします。</p> <p>本日と10月14日の審議会で全章を確認します。</p> <p>まず、前回の審議会において、10ページまで確認をしていただいた際に皆様からいただきましたご意見を<u>別添資料No.1</u>—「第2次大垣市スポーツ推進計画に係る意見等について」のとおりまとめ、素案を修正しましたので、確認させていただきます。</p> <p>修正部分を読み上げる。</p>
堤会長	ご意見等はありませんか。 ないようですので、次に進みます。

宇津参事	<u>別添資料No.2</u> —第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）の 11～13 ページまでを読み上げる。
堤会長	ご意見等はありませんか。
高橋美委員	11 ページについて、8 種目の合計点の向上でよいのか。1 種目ずつを大切に伸ばしていくべきではないか。
小原委員	学校では体力テストのデータをとっており、弱い部分を強化できるように学校体育の授業を改善している。
牧野委員	中学生は全員が部活動を行っているため、平均点が高い。小学生の特に低学年の平均点が低いと思われる。
山本教育長	総合的に全種目を伸ばしていけるように努める。
堤会長	他にご意見等はありませんか。 ないようですので、次に進みます。
宇津参事	<u>別添資料No.2</u> —第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）の 14～15 ページまでを読み上げる。
堤会長	ご意見等はありませんか。
井村委員	地域スポーツクラブについて、今後の見通しとして、体育振興会の活性化にもっと力を入れるべきではないか。体育振興会の問題点を把握し、見直しを図る必要があると考える。
加藤委員	市民総合体育大会の充実については、参加チーム数が減少している中、ルールの変更などの対策が必要である。
堤会長	他にご意見等はありませんか。 ないようですので、次に進みます。

宇津参事	別添資料No.2ー第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）の 16～20 ページまでを読み上げる。
堤会長	ご意見等はありませんか。 ないようですので、次に進みます。
宇津参事	別添資料No.2ー第2次大垣市スポーツ推進計画（素案）の 21～27 ページまでを読み上げる。
堤会長	ご意見等はありませんか。
高橋副会長	22 ページの⑦「遊びの場の提供」について、子育て支援課からの依頼で作成した「幼児期のボール遊び」（大垣市幼児期運動指針）を活用していくのはどうか。
宇佐見 オブザーバー	「遊びの場の提供」という表現は、公園を設置するなどの捉え方をする場合があるので、違う表現にしたらどうか。
宇津参事	「遊ぶ機会の提供」という表現に修正し、「幼児期のボール遊び」（大垣市幼児期運動指針）について計画に盛り込み活用していく。
堤会長	施策 1-(2) コミュニティスポーツの推進について、「地域の連帯感と活性化」を重点に取り組むべきである。
加藤委員	市民総合体育大会の充実には、体育振興会、各競技団体の協力が必要であるため、計画にも入れるべきである。
宇津参事	体育振興会、各競技団体についての施策を計画に盛り込むこととする。
井村委員	施策 1-(3) 大垣型地域スポーツクラブの育成・支援 ①体育振興会の活性化について、もっと切り込んだ施策を展開するべきではないか。
宇津参事	体育振興会の現状を把握し、課題に対する施策展開ができるように修正する。

井村委員	<p>(3) 基本施策及び施策事業の目標指標 「意識的に運動(週1回以上)している人の割合」について、基準値が 48.4%から 34.2%に低下しているのはなぜか。また目標値を 50.0%に設定した理由は何か。</p>
宇津参事	<p>第1次計画では、「意識的に運動している人」と聞いているが、第2次計画では、「意識的に運動<u>(週1回以上)</u>している人」のように頻度を指定しているため割合に変化があった。</p> <p>また、目標値の設定理由については、国、県の計画では、60.0%となっているが、大垣市としては、まず 50.0%を達成したいという狙いがある。</p>
堤会長	<p>他にご意見等はありませんか。</p> <p>ないようですので、次に進みます。</p> <p>別添資料No.2—第2次大垣市スポーツ推進計画(素案)の 28~30 ページまでを読み上げる。</p> <p>ご意見等はありませんか。</p> <p>2 競技スポーツの推進について、大垣市と岐阜経済大学は協定を結んでいるので、「岐阜経済大学アスリート育成クラブ」の活動を活用し、行政と連携して競技スポーツの推進を図っていけるとよい。</p>
宇津参事	<p>「岐阜経済大学アスリート育成クラブ」の活動について、計画に盛り込み施策展開をしていくように修正する。</p>

<次第4 その他>

堤会長	それでは、時間もまいりましたので、本日はここまでとさせていただきます。(30 ページまでの審議となった。) 次に、次第の 4「その他」でございますが、全体を通じて、何かございましたら、ご発言をお願いいたします。
堤会長	ご発言もないようですので、これをもちまして、議事を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。

<次第5 閉会>

加藤主幹	次回の審議会開催について、確認し、本審議会を閉じた。
------	----------------------------

前記のとおり、相違のないことを証するため署名捺印する。

平成 26 年 9 月 24 日

議 長 堤 俊彦 ㊟

本会議録の作成に係る職務を行った者

社会教育スポーツ課長 加藤 幹雄 ㊟

職務代理者

社会教育スポーツ課参事 宇津 慎一 ㊟

捺印いただきました原本については、大垣市スポーツ推進審議会事務局（社会教育スポーツ課）で保管しております。